

TOPICS

組合では、このような状況の中、活動を盛り上げ、活気を出していくことが活性化にも繋がると考え、今後も各種イベントに出展し、業界のPRを行うこととしている。



山梨県農業機械商業協同組合



ACTIVE KUMIAI

山梨県農業機械商業協同組合（岩間英雄理事長）は、10月15・16日（土・日曜日）の両日に甲府市の小瀬スポーツ公園の芝生広場で開催された農業まつりに出演した。当日は農協や地域の農業者などのグループによる新鮮でおいしい農産物、加工品などの安価による販売、山梨県農業大学校の学生などが精魂込めで作った野菜や花などの販売が、安全・安心で美味しい県産食肉の試食・販売が行われた。

農業まつりは、森林で育まれた山の幸や、木の温もりを感じる木工品など、森林の恵みを感じさせた「森林のフェスティバル」、地域のお店の商品や地域資源を活用した商品や技術など、地域の企業の魅力を紹介した「商工会まつり【やまなしのお宝発見】」、参加業者が自信をもって提供する商品の即売や、県産食材を使ったメニューの試食など、山梨の魅力を発信した「やまなしの県産品フェア」の4つのイベントで構成され、山梨県内で生産される農畜水産物、林産品、地場産業製品を一堂に集めて紹介し、ふるさとの特産品について多くの方に広く利用促進を図ることを目的として開催された。組合としても、当団はアンケート調査及び組合PRチラシの配布を行い、アンケートに答えていただいた方には野菜栽培キットを渡すなど、多くの来場者に対し、組合のPRを行った。

最近は、専業の農業従事者の高齢化が進み、遊休農地や耕作放棄地が多く見られる中で、家庭菜園や週末農業を行う一般の人気が増えており、農業機械をホームセンターで購入する人、ネットオークションで探す人もいる。

農業まつりに出展

ACTIVE

K